

評価基準

評価点区分	審査区分	番号	評価対象の様式	評価項目	評価基準	配点		
技術 評価点	一次 審査	1	(様式第3号) 業務実績調書	業務の受託件数	受託件数の実績数に応じて評価する	100		
		2	(様式第4号) 配置予定技術者調書《その他技術者》	建築（構造）、電気設備、機械設備（給排水衛生・空調換気）、建設コスト管理、工事施工計画における有資格者の配置人数	技術者の配置人数に応じて評価する			
		3	(様式第5号) 業務工程表	業務工程の妥当性	各工程で想定される業務量が工程に反映され、効率的かつ効果的に業務を推進することができる具体性、妥当性のある工程となっているかを評価する			
	二次 審査	4	(様式第6号) 業務実施方針	本業務に対する提案者の取組方針と体制	取り組み意欲の高さや積極性、発注者を支援する姿勢、業務への工夫、配慮、担当者の技術力の高さ、チーム配置の本業務への適正等を評価する	20		
				業務工程及び業務上特に配慮する事項	業務内容、業務の背景や課題などの理解度、総合的見地からの考え方の的確性を評価する			
		6	(様式第7号) 企画提案書 (テーマ1) 多世代が集い、人や文化が育まれる施設の調和と新たな価値の創造について	テーマに対して具体的で、実現性のある提案となっているか	各テーマの評価項目に応じて、的確性（与条件との整合性、理解度）、実現性（理論的な裏付けに基づく説得力等）を評価する	80		
				7			(テーマ2) 整備コスト及びランニングコストを抑えるための方策について	テーマに対して具体的で、実現性のある提案となっているか
				8			(テーマ3) 利用者の利便性と安全性を確保した工事工程について	テーマに対して具体的で、実現性のある提案となっているか
				9			(テーマ4) 事業者から提案できる事業の最短スケジュールについて	テーマに対して具体的で、実現性のある提案となっているか
価格 評価点	価格 審査	10	(様式第8号) 参考見積書	参考見積価格（税抜）	$(1 - \text{見積価格} / \text{提案上限額}) \times 100$	100		
総合 評価点			合計			300		

※一次審査の評価点が配点の6割未満の場合は失格とする。

※二次審査の評価点が配点の6割未満の場合は失格とする。